

臨床研究情報

【研究課題名】

DPC データを用いた手術領域の医療の質評価研究

【研究機関】

京都大学医学部附属病院消化管外科

大阪赤十字病院消化器外科

京都医療センター外科

【研究責任者】

当院責任者 金谷誠一郎（大阪赤十字病院消化器外科）

研究代表者 松村由美（京都大学医学部附属病院医療安全管理部）

【研究の目的】

DPC データ（「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法」第5項第三号の規定に基づき厚生労働省が収集し管理する情報）を分析し、術後合併症に関するデータを抽出するアルゴリズムを作成し、その妥当性を評価することです。

【研究の方法】

・ 対象

2016年4月1日から2019年3月31日までに大阪赤十字病院で、消化管癌（食道癌、胃癌、結腸直腸癌）に対して食道切除術、胃全摘術、幽門側胃切除術、結腸切除術、直腸切除術を受けられた患者さん。

・ 方法

2020年3月31日までのDPCデータを利用して、病院が保有する診療データとあわせて、手術件数や合併症発生割合について解析を行います。

・ 利用する情報

年齢、性別、手術日、術後在院日数、術後侵襲的処置、再手術、人工呼吸器管理、ICU入室、在院死亡などの診療データ。

・ 外部への試料・情報の提供方法

情報を研究組織から外部へ提供することや、研究目的以外に使われることはありません。

【個人情報の取り扱い】

匿名化の後にデータの集計を行い、個人情報を研究組織から外部へ提供することや、研究目的以外に使われることはありません。また、研究発表に際しお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪赤十字病院 消化器外科部
〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131